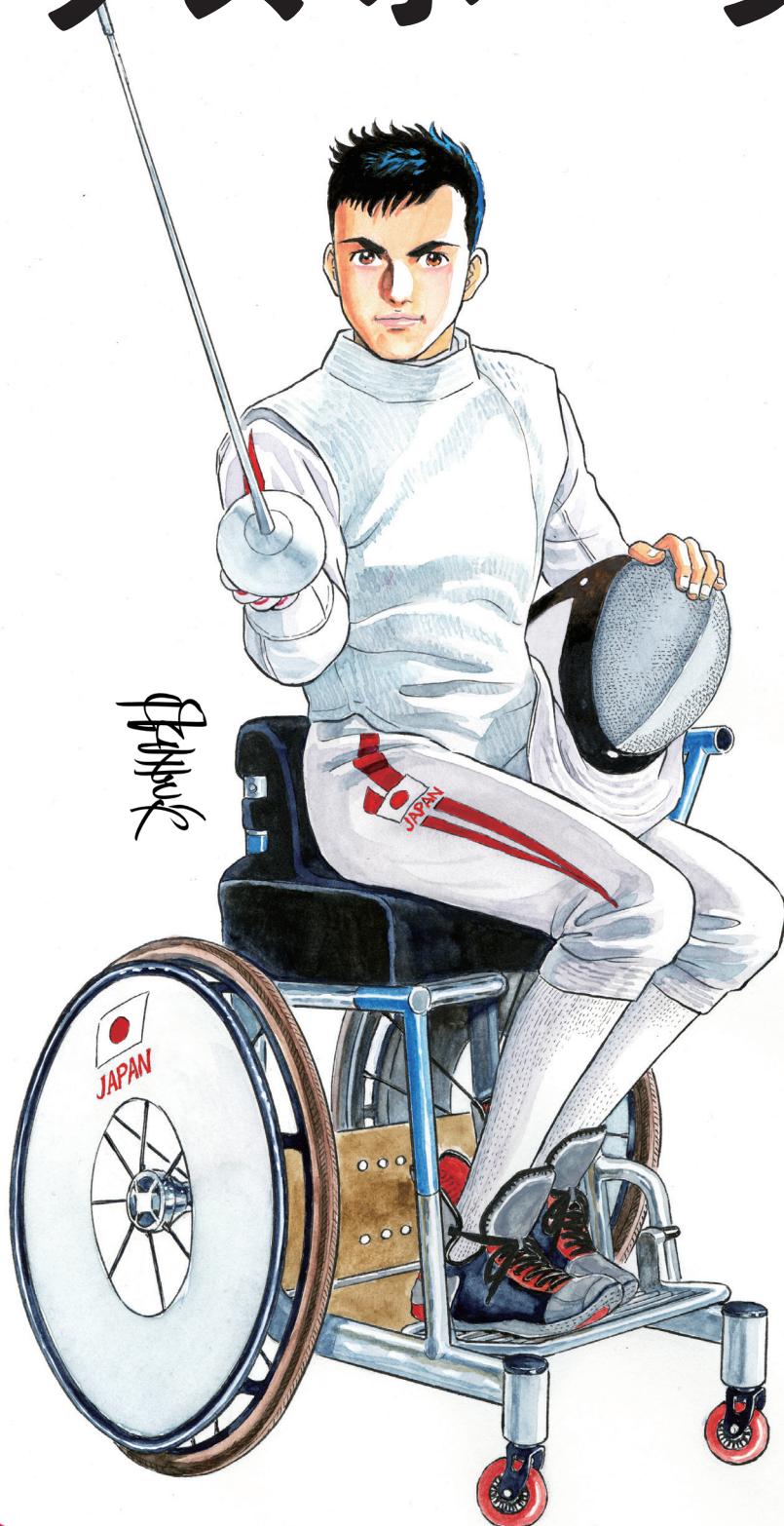


はじめての

パラスポーツ観戦

かんせん



©村上ともか

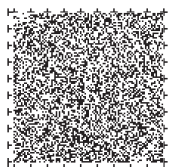
Wheelchair Fencing

くるま
車いすフェンシング



みんなで観に行こう、
パラスポーツ。

おうえん
応援のコツがわかると、かんせん
観戦はもっと楽しくなる！
たの



一歩も退くことのできない超接近戦。 めまぐるしく変わる攻防からは一瞬も目が離せない!

01

競技概要

車いすに座った選手が、相手を剣で突いてポイントを競います。お互いに相手の隙をついて、目にも留まらぬ速さで攻撃するスピード感は、健常者のフェンシングに負けず劣らず迫力があります。



03

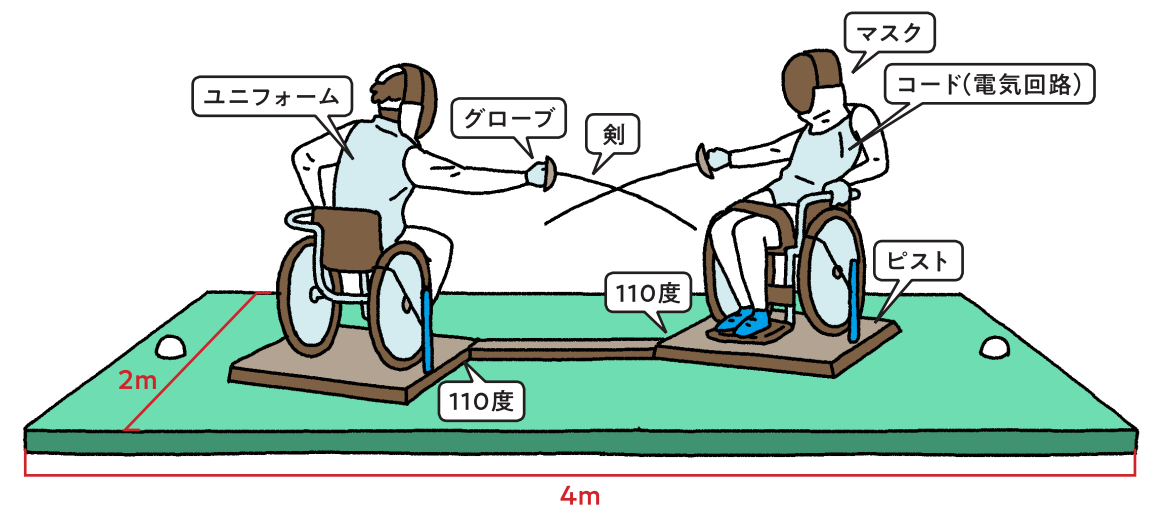
見どころ&応援方法

「アレ!」の掛け声で試合が始まった瞬間から、選手は頭の中で無数の選択肢の中から最適解を探して戦います。相手の過去の対戦を研究して見つけた癖、その場の体制、マスクの奥に覗く目線や瞬き、呼吸までも感じ取り、先に突くのが有利なのか、あるいはあえて先に突かせてカウンターを狙う方が有利なのか。試合開始直後から一瞬も目が離せない集中力と精神力を総動員した頭脳戦です。このような頭脳戦を、脚を使った前後のステップワークができない超接近戦の中で、激しく、スピーディに息つく暇もなく繰り広げる様子には大いに魅了されるはず。1960年の第1回ローマ大会から続く歴史あるこの競技は世界中で研究され、技術が磨かれてきました。車いすフェンシングのハイレベルな試合はぜひとも会場で選手に“接近して”応援したいものです。

02

ルール説明

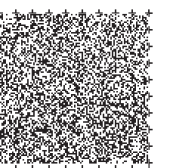
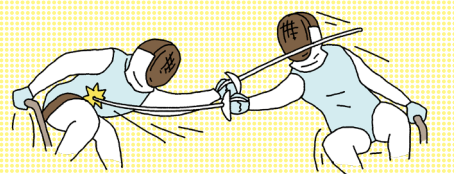
基本的には健常者のフェンシングと同じですが、「ピスト」という装置に110度の角度で車いすを固定し、上半身だけで突き合うという特色があります。個人戦は3分間で3セット行い、ポイントで争います。フルーレは胴体のみの突き、エペは上半身への突き、サーブルは上半身の突きと斬りがあります。フルーレとサーブルは攻撃権を得なければポイントが入りません。

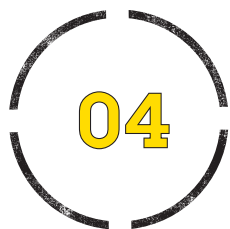


車いすフェンシング
観戦がもっと
おもしろくなるコラム

COLUMN

前後の動きが取れず、逃げ場のない戦いが繰り広げられる車いすフェンシングでは、0.1秒の駆け引きや判断で勝敗が決まります。そのため、見た目ではなかなかわかりにくいのですが、見どころの一つはフルーレやサーブルで“攻撃権”が移った瞬間に狙うカウンター攻撃! 相手に攻撃権がある場合は、後ろに仰け反った状態で攻められる一方と見られがちですが、実は反撃のチャンスでもあります。相手は前のめりに腕を伸ばした状態では、瞬時に防御には入れないからです。そのため、剣を突く時には一発で仕留めなければならない、スピードと確実性が必要です。まさに電光石火のごとく“目にも留まらぬ速さ”で繰り広げられる剣さばきをお楽しみください!





クラス分け

下肢障がい（かししょうがい）の選手（せんしゅ）が対象（たいしょう）です。障がい（しょうがい）の程度（ていど）に応じて（おうじて）A、Bの二つのカテゴリー（ふたつのかてごり）に別（わか）れます。種目（しゅもく）は剣（けん）の違（ちが）いなどによってエペ、フルーレ、サーブル（さく）があり、各カテゴリー（かく）に男女個人（だんじょこじん）と団体（だんたい）があります。

カテゴリー	対象障がい
A	腹筋（ふっきん）による上半身（じょうはんしん）のコントロール（コントロール）ができる（できる）下肢欠損（かしけつそん）や対麻痺（ついまひ）の選手（せんしゅ）。 剣（けん）を持つ手（もて）には障がい（しょうがい）がありません。
B	腹筋（ふっきん）が利（き）かず上半身（じょうはんしん）のコントロール（コントロール）ができません（できません）。上半身（じょうはんしん）や剣（けん）を持つ腕（うで）に障がい（しょうがい）のあるもの（もの）や不完全（ふかんぜん）四肢麻痺（ししまひ）も含ま（ふく）れます。

NPO法人（ほうじん にほんくるま）日本車いすフェンシング協会（きょうかい）
<https://jwfa.jimdofree.com/>



TEAM BEYONDについて

パラスポーツ（しょうがいしゃスポーツ全体（ぜんたい）を指（さ）して使用（しよう）しています）を応援（おうえん）する人（ひと）を増（ふ）やすため（ため）、東京都（とうきょうと）が2016年（ねん）から展開（てんかい）しているプロジェクト（プロジェクト）です。スポーツ（スポーツ）をする人（ひと）も、観（み）る人（ひと）も、支（さ）える人（ひと）も、あらゆる（あらゆる）メンバー（メンバー）がひとつのチーム（チーム）とな（な）ってパラスポーツ（パラスポーツ）を盛り上（も）げてい（い）きます。



みんなで観（み）に行（い）こう、
パラスポーツ（パラスポーツ）。

サイト（サイト）へのアクセス（アクセス）はこち（こ）から

www.para-sports.tokyo/



SNSも
こうしんちゅう
更新（こうしん）中（ちゅう）！



@parasports.tokyo



@tokyoparasports



@tokyoparasports



TOKYO
METROPOLITAN
GOVERNMENT